

公開情報資料

整理番号	2022.04-2	
研究課題名	脳血管 3D-CT 撮影における目的に応じた撮影法の選択の必要性	
研究期間	2019年9月1日～2024年12月31日	
研究目的	脳血管 3D-CT の撮影法は多く存在する。当院では各撮影法の利点が最大限に活かせるように目的に応じた撮影法を選択しており、診断目的の場合は脳動静脈の分離が容易となるノンヘリカル 2 相撮影、術前評価で微細な血管が必要な場合は血管の描出が良好となるヘリカル 1 相撮影を選択している。本検討ではこれらの症例の volume data を使用して各血管の CT 値を測定、物理特性の評価、視覚評価をすることで各撮影法の特徴を明らかにし、撮影目的に応じた脳血管 3D-CT 撮影の必要性を明らかにする	
研究方法	研究対象範囲	2019年9月1日～2024年12月31日のうち、脳血管 3D-CT 撮影を施行した症例
	利用する情報等	性別、年齢、身長、体重、疾患名、CT 画像および CT 画像に付随する情報
	利用方法	電子カルテ記載から収集、Work station による画像解析と視覚評価
	他機関への提供	なし
研究責任者	岡山赤十字病院 中央放射線部 山中良太	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	

